

# 令和3年度 学校関係者評価 集計

流山市立流山小学校

## 1 流山小学校に対して、どのような印象や感想をお持ちですか。

また、流山小学校が今後さらに良くなっていくための改善すべき課題は何ですか。

- ・登校時もきちんと挨拶をしてくれて礼儀正しい児童が多いと感じます。
- ・地域社会とつながりの強いあたたかい学校という印象をいつも持っています。
- ・150年の歴史がある伝統校。今までお会いした校長先生は各々素敵な個性を持つ方だなどと思います。校長先生のお人柄が学校全体の雰囲気の良さにも反映されているなど感じました。
- ・流山小は、とても地域、保護者、児童を大切にしていることが伝わってきます。
- ・体育祭（秋の思い出集会）、とても立派でした。感動的でした。立派な6年生を、入学後はしっかり育てていきたいと思いました。6年の先生方の指導が素晴らしいのだと思います。学年としての一体感も感じました。
- ・歴史と伝統があり、それを学校の特徴として生かしている。発展させている。
- ・75名の教職員が一つにまとまり、1000名を超える児童を育てていると思います。
- ・流小を訪れたときの、いろいろな職員、先生方の対応がとてもよいと思います。表情や挨拶、声かけに気遣いが感じられます。とても嬉しかったです。
- ・大規模校として、どのように職員や児童を管理していくのか。難しさがあるのではないかと。
- ・教職員の心身の健康をどのように守っていくのか。業務改善も含めて考えていかなければいけないと思っています。
- ・ICTの活用、コロナ対策、いじめや虐待など難しい問題が増えている中、組織的に対応していく体制を強化していくこと。
- ・若手教職員の育成が、教育活動のさらなる充実につながります。小中合同研修は次年度は実現させたいと思っています。
- ・「地域とともに作る日本一楽しい学校」を目指して、流山小学校は創立150周年を迎える等、流山市内を越えて日本有数の公立小学校として頑張っておられます。子供たちにとって小学生として学ぶことは知識と情操と日本人としての礼儀を学ぶことが大切ではないかと思います。流小の児童さんとは下校時に見かけることがあります。私の方から声かけするように努めており、児童さんからも「こんにちは！」と声をかけてもらえると嬉しいと感じます。
- ・コロナ禍という難しい状況の中で、子供たちのことを第一優先に考えて学校教育を進めていると感じます。タブレットを活用したオンライン授業等、休校中においても授業の遅れがないよう配慮がなされていると思います。
- ・コーラスがすばらしいと感じました。公立の小学校の範囲で更にレベルを高めて行かればと思います。
- ・小学校へ行くと、児童・教職員の皆さんの元気ある挨拶、礼儀等150年の歴史を感じます。
- ・草花や小動物を育てたり、かわいがったりすることを心がける気持ちが大変大事だと思います。
- ・校長先生のリーダーシップのもと、全教職員が組織的に対応した教育活動が実践されているという印象です。今後は増えていく若手教員がチームの一員として活躍していく場をどのように設定していくかが、全ての学校現場における課題であると考えています。
- ・大人達の意見も大事ですが、まずは子供たちの意見を聞いてあげたいです。
- ・コロナ禍及びオミクロン株の感染症拡大に伴って先生方は大変ご苦労されていると思います。今

まで通りいじめ等が無く楽しい学校であれば良いと思います。

- ・地域を知ると言うことで「まち探検」等の活動やコロナ禍で「シニアと児童の集い」等の中止によって、児童から地域のお年寄りに感謝の手紙などいただきありがとうございました。担当地域のお年寄りに渡して大変喜んでおります。
- ・「地域と共につくる日本一楽しい学校」を学校教育目標通り、子供たちは明るく元気に楽しんで登下校しているようで見ていても明るくなります。
- ・コロナ禍、学校との情報交換等の機会が少なく、正直言って意見を持ち合わせていません。ただ、近隣の者として、この地域の学童の増加に伴い、先生方のご苦勞が非常に多くなっているのではないかと推察しております。
- ・児童、先生方がとても元気よく仲の良い印象があります。色々な事に児童一人一人がチャレンジしていて活気があると思います。その活気ある活動を多方面へアピールできるとさらに良い小学校になるのかなと思います。
- ・明るくて、礼儀正しい感じがする子供を見かけます。
- ・こども 110 番の家が適切に運用、参加してくれている家庭を子供たちが分かっているのか。
- ・小学生の頃 6 年間過ごしたところです。いつまでも在って欲しいところです。
- ・以前、授業参観、給食試食会に参加して、児童たちのグローバル化によるクラス編成や給食へのお気遣い想像されました。また、コロナ禍の中、多様な学習方法へのご対応についても大変なご苦勞かと思われます。数年前、わかば会に出席して頂いた資料を見て感じたのは、PTA への入会率が大変低いことでした。昔は 100%でしたが、その時は確か 70%を切っていたかと思います。これを可能な限り 100%に近づける事が学校と PTA 間の意思疎通にとって大切かと思います。
- ・生徒がハキハキと挨拶をしているのは好感し安心します。近隣の設備などが新しい小学校と異なる、伝統ある地の小学校としての校風を前面に出すとよいと思います（以前実施していた水田での体験学習などに類するもの）。

## 2 今後、学校・保護者・地域はどのような関わり方ができるでしょうか。

また、どう関わっていくべきでしょうか。

- ・流山市の伝統行事について学べる機会や実際に保護者と共に参加出来ると良いと思います。
- ・流小の子供たちを犯罪や事故から守るために、一人一人がどんなに小さな事でも良いので、出来ることからお手伝いさせていただく。学校も危険な情報を得た時は、速やかに周知・共有をしていただきたいです。
- ・地域との防災訓練、行灯・ひな祭りの展示を参観させていただきました。他にも様々な取り組みがあり、地域連携が大変充実していると思います。中学校はそのような行事が出来ず、とても参考になります。今後も校長や教頭、他職員が行けるようなものがあれば教えてください。
- ・150 周年行事に向けても、地域を巻き込んで準備されていると思います。流山本町との連携も参考になります。
- ・平和台駅前の登校時の見守りに、一度参加させていただきました。地域に守られていることを強く感じました。
- ・コミュニティスクール設置の準備を小中で連携しながら進めていく必要があると思っています。また、不祥事根絶や業務改善、人材育成などについても地域に説明し、意見を取り入れていくことが必要になってくると思います。
- ・2 年間を超える「コロナ禍」で学校の行事等に参画することが出来なかったが、「地域とともにつ

くる日本一楽しい学校」を目指して学校と地域の交流が今後、活発となることを期待しております。

- ・登下校時の児童を狙った犯罪や交通事故が多発していることから、子供たちへの見守り活動に関わっていきたいと思います。
- ・地域内の企業訪問を通しての、子供たちへの社会に対しての視野を広げる活動に関わりたいです。
- ・貴校に限らず、全国的に PTA 組織があまりにも学校に介在しすぎているように見受けられます。
- ・まず、街角でのお互いさまの挨拶が大切。
- ・地域の文化行事へ進んで参加する。(お祭り、餅つき大会、歩こう会、初詣行事、豆まき会、防犯パトロール等。)
- ・教員、保護者は大人として接しているので、子供たちにとってお兄さん、お姉さんの立場となる中学生、高校生(異年齢集団)との関わりを一層推進していけることを希望します。
- ・コロナ禍ということもあり、なかなか直接的に関わるのは難しく思います。「オンライン」で何か関わることの出来るような事はないでしょうか。
- ・コロナ禍及びオミクロン株が終息したら、いろいろな行事に参加等協力出来れば良いと思います。子供たちの明るい元気な姿にうれしさを感じます。
- ・今後も元気な限り、登下校の見守りや声かけを行って行きたいと思います。
- ・小中高の3世代統一した行事の取り組みをぜひ実現できればと思っています。
- ・小中高校、それぞれの吹奏楽部の合同演奏で、流小の合唱部が歌うなどフラッシュモブ的なものや小中高の児童生徒と各自治会等の共同活動を行いたい。
- ・地域との関わりについては、中央地区社会福祉協議会と色々な分野で交流を持ち、学校の要望があれば協力体制を持って行きたいと思います。
- ・地域の高齢化に伴い自治会役員のなり手が少なく、自治会活動も不活発になっています。しかし、元気な高齢者といるので、そのような人達と何が出来るのか検討中です。検討中の支え合い組織が立ち上がれば、流小PTAとの話し合いをしたいと思っています。
- ・登下校の見守りや地域の方との交流をする場を多くすることで学校、保護者、地域の方との絆が生まれるのではと思います。
- ・わかば会などで、又、PTA 会合などで意見交換会を実施すると何か見えてくるのでは？
- ・地域の協力は必要なことが何であるか、学校側からの広報がないと関わりづらい点があります。
- ・コロナ禍では難しいと思う。
- ・学校は、定められた一定の条件のもと子供たちが集まるところ。保護者は、それぞれの考えをもった人達。地元は、各家庭の集まりで、自治会は任意の団体です。子供たちに、関係する共通の目的があれば、相互理解、関わり合いを持つことが出来れば、一定のまとまりが出来るのではないのでしょうか。
- ・現在は、昔(私が小学生の頃)と異なり、価値観が多様化しており、それが各組織内に一部分断が生じる要因のように感じます。共通の価値観を持てるイベント等共有できるものが必要と感じます。
- ・課外でも公園などの安全な場所でグループで遊びや運動するのを見守りたいと思います。不自然な行動をする子を見逃さず、注意して(家庭内トラブルなどから)見守りたい。

### 3 その他（お気づきの点などご自由にご記入下さい）

- ・スポーツの大会やコンクールなどですばらしい成績を収める子もいれば貧困で苦しんでいる子供もいる。学校の中でも子供たちの格差が広がっているように感じます。弱者に寄り添える地域社会、学校でありたいと思っています。
- ・朝、子供と通学路を歩いていますが、1・2年生の交通マナーが悪すぎて、いくら注意しても効果を感じられません。特に西平井のミスターパチンコから JA→平和台駅の大通りは朝はバスも通るので、いつか大きな事故になるのでは…と冷や冷やすることが何度もあります。縁石から道路に飛び出して前の友達を追い越すのはしょっちゅう見かけ、バスの運転手さんに頭を下げた事もあります。あの道は本当に危険だと思います。
- ・コロナ禍で大変な状況ですが、今後とも学校、PTA 連携、協力をよろしくお願い致します。
- ・学校が周囲を気にしすぎているように見えます。学校側が強い意志で進めていければ良いのではと思います。
- ・直近2カ年以上、児童、先生皆さんとのふれあい会が無く、さみしいです。しかし、放課後、休日に、近くの公園で、元気いっぱい遊び回る流小児童を見て力強く感じます。子供さんは地域の宝物です。
- ・スポーツ面、文化面で流小児童の活躍が素晴らしいです。地域の皆様にこの姿をもっと知って頂きたいです。
- ・登下校時に挨拶をしてもらえてうれしく思っています。
- ・登校時の子供たちの元気な明るい姿に、学校へ行くのが楽しみなんだと思って見えています。
- ・学校ホームページの「校長室から」を拝見させて頂いておりますが、子供たちの動きがよくわかり、表に出ないかなあと思っています。
- ・自然災害が非常に多くなっています。小学生から防災減災に関する教育が必要と考えます。
- ・登校時間に遅れて登校している子供を見かける時があります。
- ・新型コロナ（オミクロン株）等への対応でご苦労されていることが分かればよいと考えます。
- ・小さな自治会で出来ることは限られますが、依頼等があれば、協力するよう働くつもりです。
- ・以前、卒業式に出席した際、卒業生により袴を着けている子といない子がいて、違和感を覚えしました。多少のルールを決めるべきかと思えます。
- ・「ローマ字教育」について  
戦後 GHQ によって強制された、日本人がアルファベットに慣れるためだけの教育が、未だに3年生以上の感性が発達する微妙な時期の生徒になされているとすると、ただでさえ奥深い「日本語」で理解・表現する国民にひらがな、カタカナ、漢字以外に「不要で不合理な言語」教育がなされていると言えます。英語教育につながる重要なアルファベットの言語教育を考えると「ローマ字教育」は不要と思われまます。
- ・コロナワクチンの小学生への接種については問題があります。